

福祉科「介護福祉基礎」	単位数	2 単位
	学科・学年	介護福祉科（1 年）

（１）学習のねらい（目標）および使用教材

学習到達目標	介護の意義と役割を理解し、介護を必要とする人の尊厳の保持や自立支援などの考え方を学習し、介護専門職に求められる介護を適切に行う能力と態度を身につける。
使用教科書 副教材	介護福祉基礎（実教出版） 最新・介護福祉士養成講座 3「介護の基本Ⅰ」（中央法規）

（２）評価の観点および評価方法

評価の観点	関心・意欲・態度 介護や介護従事者の役割について関心を持ち、意欲的に学習している。 思考・判断・表現 介護に関する諸問題について考えるとともに、ICF の視点で介護を必要とする人の生活を理解し、適切な介護について考えている。 技能 尊厳を支える介護や自立に向けた介護について自分の考えを発表している。 知識・理解 介護の意義と役割を理解するとともに、介護従事者の資質について理解している。
評価方法	評価の観点に従い、定期テスト・記録・感想文・授業態度等により総合的に評価する。

（３）授業の受け方および学習方法

授業の受け方 および学習方法	ノートを準備し、必要事項をノートに書き込む。 レポート、プリント等はしっかり取り組み、提出期限は守る。 グループワークに意欲的に参加する。
-------------------	---

（４）学習計画
「1 学期」

項 目	学 習 の ね ら い
介護の意義と役割 ・ 尊厳を支える介護 ・ 介護福祉士の倫理 介護を必要とする人の理解 ・ 高齢者の生活と介護	・ 介護が必要な人とはどのような人か、尊厳とはどのようなことか理解し、尊厳を守るために必要な考え方や態度について学ぶ。 ・ 介護従事者として必要な倫理観と、それに基づく態度について理解する。 ・ 高齢者の特徴や活動、認知症等の疾患を理解し、高齢者に対するより良い介護のあり方を学ぶ。 ・ 基本的な生活支援の方法や技術を学ぶ。 ・ 利用者がかかえている生活上の問題を解決するために必要な介護プロセスを理解する。

「2 学期」

項 目	学 習 の ね ら い
介護を必要とする人の理解 ・ 障害者の生活と支援	・ 障害の範囲と程度を学び、障害に対する考え方の変化や障害者の生活環境を理解する。 ・ 視覚障害者、聴覚・言語障害者の心理や生活上の問題を理解する。 ・ 内部障害者の特徴をつかみ、適切な支援体制の必要性を学ぶ。 ・ 知的障害者の生活上の困難を理解し、知的障害者を共感的に考える姿勢を学ぶ。 ・ 発達障害の原因と特徴を理解し、知的障害者を共感的に考える姿勢を学ぶ。 ・ 障害を持つ人を地域で支えるシステムについて理解し、障害者が地域で生活するための具体的な方法について学ぶ。 ・ 障害者が地域において、就労に関するどのような支援を受けられるかを学び、障害者の就労の実態を理解する。

「3 学期」

項 目	学 習 の ね ら い
介護を必要とする人の生活環境 ・ 介護と環境 ・ 自立に向けた介護	・ バリアフリーやユニバーサルデザインの考え方を通し、多くの人が快適に生活をするための方法について学ぶ。 ・ 介護を必要とする人が、その人らしい生活を実現するための福祉用具の活用について理解する。 ・ 介護保険制度によって、福祉用具が活用できるしくみについて理解する。 ・ 自立や生活支援を ICF の視点をもとに考え、生活支援の実際を理解する。 ・ 人間としての尊厳を守りながら、自立を目指し支援する専門職の基本的な業務と姿勢について理解する。 ・ 自立を支援するための生活環境とは何かを理解する。

福祉科「介護福祉基礎」	単位数	3 単位
	学科・学年	介護福祉科（2 年）

（１）学習のねらい（目標）および使用教材

学習到達目標	介護福祉士の役割と倫理を理解し、介護サービスの質と安定性を確保するケアマネジメントの概略を学習し、介護専門職に求められる介護を適切に行う能力と態度を身につける。
使用教科書・副教材	介護福祉基礎（実教出版） 最新・介護福祉士養成講座 4「介護の基本Ⅱ」（中央法規）

（２）評価の観点および評価方法

評価の観点	関心・意欲・態度 介護および介護福祉士の役割と倫理について関心を持ち、意欲的に学習している。 思考・判断 介護サービスとその提供の場を取り巻く歴史的展開や現在の姿、利用する人々と介護のあり方を考え、適切な介護について考えている。 技能・表現 尊厳ある暮らしのために、安全の確保とリスクマネジメントについて自分の考えを発表している。 知識・理解 介護および介護福祉士の役割と倫理について理解するとともに、介護福祉士の資質について理解している。
評価方法	評価の観点に従い、定期テスト・記録・感想文・授業態度等により総合的に評価する。

（３）授業の受け方および学習方法

授業の受け方および学習方法	ノートを準備し、必要事項をノートに書き込む。 レポート、プリント等はしっかり取り組み、提出期限は守る。 グループワークに意欲的に参加する。
---------------	---

（４）学習計画
「1 学期」

項 目	学 習 の ね ら い
介護福祉士の担い手 ・介護従事者を取りまく状況 ・介護従事者の役割	・介護福祉士誕生のきっかけとなった社会的背景を理解する。 ・福祉サービスに対する需要の増大に対応するためには、介護福祉人材をどのように確保し、職業として定着させることができるかを理解する。 ・介護従事者のキャリアアップをしていくための具体的な方策について理解する。 ・介護従事者の社会的地位向上のための支援について学ぶ。 ・介護の担い手である介護福祉士に求められる資質と、専門性の確立の必要性について考え、理解する。 ・在宅介護の特性、施設との介護の違いを理解する。 ・専門職としての施設介護への関わり方について学ぶ。

「2 学期」

項 目	学 習 の ね ら い
介護福祉サービスの概要と連携 ・ 介護サービスの概要 ・ 介護における連携 介護における安全確保と危機 ・ 介護における安全確保と事故対策	・ 介護保険制度のサービス利用まで、ケアマネジメントについて理解する。 ・ 在宅サービスの役割、特徴を理解する。 ・ 施設サービスの制度化の背景を学ぶ。 ・ 障害者総合支援法の概要と、サービス内容、サービス利用の手続きについて理解する。 ・ 介護に関わる様々な職種について理解し、チームケアの目的と意義について学ぶ。 ・ 医療も必要とする要介護者の実態を理解するとともに、医療従事者との連携について学ぶ。 ・ 福祉施設で想定されるリスクとマネジメントの方法を理解する。 ・ 身体拘束が原則禁止となった背景を理解し、身体拘束をしない3つの原則について学ぶ。 ・ 福祉施設における防災対策の実際を学び、介護従事者にとっての防災対策の重要性を理解する。

「3 学期」

項 目	学 習 の ね ら い
・ 感染対策 ・ 介護従事者の健康管理	・ 感染とは何か、また、発病するまでのプロセスを理解する。 ・ 介護施設における感染対策や感染管理の必要性について理解する。 ・ 介護従事者の自己の健康管理の大切さを理解し、その方法を学ぶ。 ・ 家族の介護負担を軽減するための支援事業について、事例を通して理解する。 ・ 介護従事者としてのメンタルヘルスケアの必要性について理解する。